

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52329	子育て支援 Community's Role in Fostering Children	福井 千夏			1	選択	2年後期

科目の概要

この授業では、現在の社会状況における子育て家庭の現状とニーズを知り、子育て家庭への支援の基本や体制、地域の社会資源との連携のあり方について学修することを目的とする。また、獲得した専門知識・技術を保育現場や子育て支援の活動で活用し応用的に課題解決できる力を身に付ける。これらは、ディプロマポリシーの①～④、⑥に相当する。
★保育士、幼稚園教諭としての実務経験があり、保育や保護者支援の専門的知識や技術を活かした演習を行う。

学修内容	到達目標
① 子育て家庭を取り巻く社会状況等について理解する。 ② 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援内容を知る。 ③ 子育て家庭の支援の基本や体制について認識する。 ④ 地域の関係機関との連携のあり方や保育者の役割を認識する。	① 現在の子育て家庭を取り巻く社会状況等について説明することができる。(D.P. ①②④) ② 現在の子育て家庭のニーズに応じた多様な支援内容の例を挙げることができる。(D.P. ①③④⑥) ③ 子育て支援の基本や体制について説明することができる。(D.P. ①③④) ④ 地域の関係機関との連携のあり方や保育者の役割を推論することができる。(D.P. ①③⑥)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	「地域の子育て支援における保育者の役割とは」という目標に向かって、課題を見つけて自発的な学習ができる。
	働きかけ力	
	実行力	授業で学んだことを発表に取り入れることができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく、事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。
	計画力	提出物作成は期日を守り、計画的に進行することができる。
	創造力	固定概念にとらわれることなく、いろいろな方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	自分の意見をわかりやすい文章や言葉で伝えることができる。
	傾聴力	人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：「子育て支援」晃洋書房 2200円
適宜資料プリントを配布する

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：子ども家庭支援論、社会福祉、子ども家庭福祉、保育者論
資格との関連：保育士

学修上の助言	受講生とのルール
・配布プリントや資料は講義に合わせてまとめておくこと。 ・新聞やネット等で子育てに関するニュースや問題などに関心をもち学習に臨むこと。	・保育者を目指す者として、ふさわしい自覚を持って受講すること。(私語厳禁、携帯電話はカバンにしまっておく事、課題提出は期限を守る事、途中退出は許可制)

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
	平常評価	小テスト	30	①	✓			・現在の子育て家庭を取り巻く社会状況が理解できているか（10点） ・保育者が「子育て支援」を行うことの意義や重要性が理解できているか（10点） ・保育所保育指針第4章「子育て支援」の内容が理解できているか（10点）
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
		レポート	40	①				・毎週提示するリアクションペーパーの点数を平均して判定する（40点）
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	①				グループワーク ・地域の子育て家庭への支援の活動についての立案、準備、発表（20点）
				②				
				③	✓			
				④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			(主体性) 子育て支援や子育て家庭を取り巻く環境に関心を持ち、積極的に授業に参加する。 (実行力) 一度始めたことは最後までやり遂げることができる。 (課題発見力) 子育て支援における保育者の役割について、自分なりの考えを持ち課題を見つけることができる。 (創造力) 固定観念にとらわれることなく、いろいろな方向から考えることができる。 (発信力) 発表の仕方を工夫してわかりやすく発表できる。 (傾聴力) 「あいづち」や「うなづき」簡単な質問に答える等話を聞く姿勢ができています。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる	
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①現在の子育て家庭を取り巻く社会状況等を理解している。 ②現在の子育て家庭のニーズに応じた多様な支援内容を理解している。 ③子育て支援の基本や体制について理解している。 ④地域の関係機関との連携のあり方や保育者の役割を理解している。 ※総合評価90点以上はS(秀)、89～80点はA(優)とする。	①現在の子育て家庭を取り巻く社会状況等がわかる。 ②現在の子育て家庭のニーズに応じた多様な支援内容がわかる。 ③子育て支援の基本や体制がわかる。 ④地域の関係機関との連携のあり方や保育者の役割がわかる。 ※総合評価79～70点以上はB(良)、69～60点はC(可)とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	子育て支援とは何かを理解する	講義 評価方法、授業のルール of レクチャー ディスカッション	子育て支援の制度的な基盤が説明できる。	(復習) 授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習) 指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめる。	30	主体性 実行力 発信力 規律性
2	子育て支援の意義について理解する。	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ディスカッション	子育て支援が求められる社会的背景について把握し、保育所等が果たす役割について説明できる。	(復習) 授業内で解けなかった演習課題に取り組む、子育て支援が求められる社会的背景や現在の課題について自分の考えをまとめる。 (予習) 指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめる。	60	主体性 課題発見力 計画力
3	子育て支援の基本的価値・倫理について理解する。	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ディスカッション 小テスト	保育所保育指針・保育士倫理要綱により、子育て支援の基盤となる価値・倫理について説明できる。	(復習) 授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習) 指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめる。	30	主体性 実行力 課題発見力 計画力 発信力
4	子育て家庭の基本姿勢について理解する。	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ディスカッション	保育所保育指針に示された子育て支援を行うために必要な基本的姿勢や保護者とのよりよいコミュニケーションを行うために必要な心構えや態度について説明できる。	(復習) 授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習) 指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめる。	45	主体性 実行力 課題発見力 計画力 発信力 傾聴力 規律性
5	子育て支援の基本的技術を身につける	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ロールプレイ	子育て支援のプロセスと特徴を把握し、必要なコミュニケーション技法を使って保護者対応する保育者を演じることができる。	(復習) 授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習) 指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめる。 自分が住む地域の子育て支援の活動について調べておく。	45	主体性 課題発見力 発信力
6	園内・園外との連携と社会資源の活用について理解する	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ディスカッション	園内における連携や他職種、地域の人々との連携について理解し、身近な地域において子育て支援に活用できる社会資源を探ることができる。	(復習) 授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習) 指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめる。	45	主体性 課題発見力 発信力 規律性
7	日常的なコミュニケーションを活用した子育て支援のありかたを理解する。	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ロールプレイ	場面の違いに応じた保護者とのコミュニケーションの基本を理解し、トラブルの際の具体的な対応方法をロールプレイに取り入れることができる。	(復習) 授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習) 指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめる。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	文書(連絡帳・園だより等)を活用した支援のありかたを理解する。	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 演習 連絡帳の記入、園だより・クラスだよりの作成	様々な種類の文書があることを知り、書き方の違いを理解して保護者向け文書を書くことができる。	(復習) 授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習) 指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめる。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	行事(保育参加、参観、保護者会等)を活用した子育て支援の在り方を理解する。	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ディスカッション。	子育て支援における保育参加、参観や保護者会などの様々な行事の意義について説明できる。	(復習)授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習)指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめておく。	45	主体性 創造力 発信力
10	地域の子育て拠点における支援のありかたを理解する① 外部講師を招き、子育て支援拠点の実践や利用する保護者の心理について学ぶ。	講義 レポート作成	地域の子育て支援拠点における主な支援の内容と方法を理解し、園に子どもを通わせていない地域の保護者と関わる際の姿勢について説明できる。	(復習)授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習)子育て支援拠点での活動(クリスマス会)の内容を考える。	45	主体性 実行力 課題発見力 計画力 発信力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力
11	地域の子育て拠点における支援の実践を考える①	グループワーク	子どもの育ちや子どもの喜ぶ姿が保護者に与える影響や、保育者が保護者のモデルとなつて子どもと関わる姿を想像しながら、立案、準備ができる。	(予習)成果発表に向けて準備や練習に取り組む。	60	主体性 課題発見力 発信力 規律性
12	地域の子育て拠点における支援の実践を考える②	成果発表 グループワーク	子育て支援拠点での活動を想定し、立案、準備したものを発表することができる。振り返りレポートが提出できる。	(復習)振り返りレポートを作成する。 (予習)指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめておく。	45	主体性 課題発見力 発信力 規律性
13	通所施設における子育て支援のありかたを理解する。	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ディスカッション	通園施設を利用する保護者の傾向について理解し、通所施設の形態に応じた支援の特徴について説明できる。	(復習)授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 (予習)指定された教材に目を通し、感想を文章でまとめておく。 テキストやワークシートの見直しを行い、保育者が行う子育て支援の意義や役割について考えをまとめておく	45	主体性 課題発見力 計画力 発信力 規律性
15	子育て支援における課題について理解する	質疑応答による前回授業のフィードバック 講義 ディスカッション 小テスト	子どもの貧困、保活等の今日的課題について、分かり易く整理し説明ができる。	(復習)授業内で解けなかった演習課題に取り組む。 テキストやワークシートの見直しを行う。	45	主体性 課題発見力 創造力 発信力 規律性
14	保育者の子育て支援の課題について意見を出し合い、自分の考え方をまとめる。	オンデマンド オンデマンド配信を視聴し、レポート課題提出	保育者の子育て支援の現状や課題について、自分の意見をまとめることができる。	(予習)子育て支援について、これまでの学びを振り返っておく。	30	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力